

市道中里原町線開通式



市道中里原町線のイチイガシ天然林を迂回する道路が完成し、東大村2丁目の大多武演習場入口付近で開通式が行われました。

これまでの市道の周辺には、国の指定を受けた天然記念物「イチイガシ天然林」が群生しており、文化財保護の必要性から、天然林を迂回する新設道路として、地元地権者や防衛省の協力で、約11年の歳月をかけて整備されました。

今後、イチイガシ天然林内を通る市道は、車両の通行を規制し、散策などの遊歩道として活用されます。

3/17

市道中里原町線が開通しました

都市計画道路久原池田線開通式



都市計画道路「久原池田線」が全線完成し、赤佐古大橋付近で開通式が行われました。

この道路は、国道34号の慢性的な交通混雑の緩和を目的に、昭和49年から市の事業として、平成6年度からは県の事業として整備してきました。

これまで、久原工区までを供用していましたが、須田ノ木工区の完成により全線が開通。国道34号与崎交差点から、国道444号インター入口交差点までの全線4,880mが結ばれました。

3/30

都市計画道路久原池田線が開通しました

私立池田保育園認可書伝達式



市立池田保育所の民営化に伴い、社会福祉法人西大村福祉会に対し、保育園設置が認可されました。これにより池田保育所は公立保育所としての長い歴史に幕を閉じました。

市立池田保育所は、昭和25年に開所し、60年という市内で最も歴史がある保育所で、今年も卒園児11名を含め、これまでに1,055人の卒園児を送り出しました。

4月から、私立池田保育園として生まれ変わり、これまで同様、地域の人たちに温かく見守られる保育園を目指されます。

4/1

私立池田保育園が認可されました

F M おおむら 災害時応援協定調印式



市と「FMおおむら」様の間で、「災害時における緊急放送に関する協定」の締結式が行われました。締結式では、松本市長が、緊急を要する場合に、市から直接放送を行う「緊急割込放送」の試験放送を行いました。

この協定は、災害が発生したときや災害が発生する恐れがある場合に、市が災害緊急情報をFMおおむら様の設備を使用して、放送を行うことを取り決めたものです。緊急放送に関する協定は今回が初めてで、今後市民の皆さんへ迅速な災害情報の提供手段として期待されます。

4/1

「FMおおむら」様と災害時の協定を締結